

北陽岡田会 岡田監督日本一祝勝パーティ

2024年1月20日(土)新阪急ホテルにて 北陽岡田会 岡田監督日本一祝勝パーティが開催されました。

昨年の北陽岡田会は監督就任パーティで「A.R.E」を約束し、昨年に見事に達成、「A.R.E」に留まることなく阪神タイガース38年ぶりの日本一を達成。それだけでなく流行語大賞受賞の大偉業。

北陽岡田会は2004年の岡田彰布監督阪神タイガース監督就任時から続き、今回20回目の開催。

この日も北陽高校関係者、硬式野球部関係者、同窓会関係者など多くが祝福の言葉と笑顔がかわされた。

来賓の方々の祝辞、参加者同士の会食、お楽しみ抽選会、トークショーと岡田彰布監督を囲み終始なごやかな時間。

岡田監督との交流、記念撮影の列は絶えなかった。



関大北陽硬式野球部OB 「あの夏を取り戻せ」甲子園出場

2020年新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった夏の甲子園大会、その夏関大北陽硬式野球部は、大阪府の独自大会で実力を発揮し無敗で勝ち進んだ。悪天候が続きスケジュールの関係で決勝戦は行われず履正社高校とともに大阪の頂点となった、無観客の大会で高校野球生活を終えた元球児達です。

新型コロナで逃した甲子園リベンジを果たすように笑顔のプレイが繰り返された。

「あの夏を取り戻せプロジェクト」はクラウドファンディングで資金を募り、2020年当時の全国の元高校野球チーム計49校、総勢約1000名へ声をかけ、全国元高校球児野球大会を開催しました。各都道府県の地方大会で優勝した当時のチームなどが、甲子園の舞台に集まりました。

サッカー部 2024 新春初蹴り

2024年1月2日 サッカー部初蹴りにサッカー部OBが集合。

長らく冬の選手権大会から遠ざかっているサッカー部。

来年の正月は是非とも首都圏で応援したい。三つ目の星を!

必勝を祈願し多くのOBが新チームを激励した。



編集
後記

2023年新型コロナウイルスが終息し、同窓会も活動再開となった。コロナ禍でリモートワーク、WEB会議などが定着し公共サービスもデジタル化が当然となりスマホ決済もあたりまえスマホなしでは生活ができない世の中である。携帯電話で連絡するのは非常識でメールやLINEを使うのが常識らしい。常識は、いつの時代も変わっていくが新しい時代を築くのはいつも若い世代である。

今年も卒業生は、2021年入学の世代である。卒業おめでとうございます。また同時に関西大学北陽高等学校同窓会に入会おめでとうございます。高校生活は、3年間ですが同窓会に卒業はありません。一緒に母校の繁栄と後輩達の応援ができる若い仲間、一緒に校歌が歌える仲間が増えることをうれしく思います。

広報委員会



関西大学北陽高等学校同窓会

同窓会事務局

〒533-0006 大阪市東淀川区上新庄1丁目-3番-26号
TEL.06(6328)5964(代) FAX.06(6320)3032 Email:info@hokuyo-ob.jp

関西大学北陽高等学校
同窓会ホームページはこちら
<https://www.hokuyo-ob.jp>



北陽 同窓



Hokuyo alumni annual letter



CONTENTS

寄稿 一発刊によせて	01	母校だよりー在校生のトピックスー	07
定期代議員会	03	課外活動 クラブ表彰・進路	
同窓会決算/予算/役員・顧問	04	関東支部だより	13
同窓会だより	05	同窓会協力基金について	14
交流会・同窓生の近況		HOKUYO NEWS	裏

卒業生と現役生との間の 架け橋としての同窓会

同窓会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

同窓会の皆様には、日頃より、同窓会にご理解をいただき、多大なるご支援をいただいておりますことにあらためてお礼申し上げます。

昨年4月より、僭越ながら、岡田彰布前同窓会会長(現阪神タイガース監督)から会長職を引き継ぎさせていただくことになりました。まことに力不足ではございますが、同窓会の皆様にお支えいただきながら同窓会をますます発展させていくことができると考えております。

同窓会は、一般に、卒業生の親睦、懇親のみならず、母校そして後輩の皆さんの支援、後援を目的とする組織であると言われておりますが、学舎で過ごす時間や空間は異なるものの母校を同じくする者同士を結びつける役割

社会に貢献する人材の育成

同窓会の皆様には、平素より本校の教育の充実、発展のためにご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

社会に貢献する人材を育成するためには、知識伝達型の授業ではなく、自ら問いを立て、その問題を解決するために、情報を収集・分析し、意見を交換しながら進める学習活動が求められています。本校においても、高校1年生の「総合的な探究の時間」において、探究学習の知識と技術を学びながら、25のパートナー団体と5か月間かけて協働するプログラムを実施しています。この取り組みを通して、思考力や判断力、表現力を養い、企業等が直面する課題に触れることで、社会への興味・関心を高めています。

関西大学北陽高等学校
同窓会会長 原 強
(昭和51年卒業)



を果たすものであると思います。

昨年は、ラグビー部が第103回全国高校ラグビー大会、男子バスケットボール部が第76回全国高等学校バスケットボール選手権大会、陸上部が男子第74回全国高等学校駅伝競走大会に出場を果たし、関西大学北陽高等学校の文武両道という教学理念が実践されていることを示してくれました。後輩現役生の皆さんのご活躍により、我々卒業生にも大きな喜びと刺激を与えていただき、より充実した社会活動、日常活動を行う源となりました。

同窓会の皆様におかれましては、今後とも、卒業生相互間はもちろん、卒業生と現役生間の架け橋である同窓会の活動にご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

関西大学北陽高等学校・中学校
校長 田中 敦夫



また、国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成を目指し、今年度、高校2年生に設置されたグローバルクラスでは、留学生を1年間受け入れ、12月にベトナム・シンガポール研修を実施し、高校3年次には、オーストラリアでの語学研修を予定しています。4技能を総合的に扱う英語教育を実践し、グローバル社会で必要とされるコミュニケーション能力を養います。

今後も、北陽高等学校のこれまでの良き伝統を踏襲しつつ、社会の変化を見据え、関西大学北陽高等学校・中学校として、さらなる発展に向け努めてまいりますので、皆様のご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

コロナを乗り越え、笑顔が溢れた1年

同窓会の皆さまにおかれましては、益々のご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素はPTA活動にご支援、ご協力をいただき、皆さまに厚く御礼申し上げます。

今年度は5月に新型コロナウイルスも第5類に分類され、当たり前のことが当たり前になる日常に戻り、ようやく子どもたちの学校生活もマスクなしでの笑顔が溢れた1年となりました。

PTA活動に関しては、学級委員さんの人数がコロナ禍前の約半数での活動となりましたが、各委員会の垣根を越えた形でのお手伝いも頂き、コロナ

「チーム関大北陽」の絆

2023年は大谷翔平選手のWBCに始まり、岡田彰布監督のアレで終わった年でした。

まずは、38年ぶりの日本一を導いた岡田監督のご活躍に心から祝福を申し上げます。

さて、コロナ禍で中止になっていた北陽同窓会が、11月25日に4年ぶりに開催されました。関大北陽の卒業生(2014卒の村岡さん)が初めて出席するという歴史的なホームカミングデイになりました。

私も久しぶりに同窓生の皆さんと交わり、様々な世代の方と貴重なひと時を過ごしました。おそらく、誰もが北陽時代の思い出話に花を咲かせたと思います。ただ、梶川さんと田村さんのMCでいろんな方がインタビューを受けていましたが、それなりに辛い高校時代(あるいはそれ以降も)を過ごされ、その体験を生かし乗り越えて来られてきた方が多いように感じました。

関西大学北陽高等学校・中学校
PTA会長 由佐 高明



禍前までの通常通りのPTA行事をトラブルもなく、実施することが出来ました。

学級委員さんの募集方法に関しては、次年度の課題となりますが、今年度に活動出来た経験を活かし、これまでの旧北陽高校の歴史と伝統を、次の世代にも引き継いでいけるよう、皆さまとともに、これからの様々な変化にも対応しながら、より親しみやすい関大北陽PTAを目指していきたいと考えておりますので、ご支援、ご協力のほど、よろしく願いいたします。

また、同窓会の皆さま方の益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

関西大学北陽高等学校・中学校前校長
同窓会名誉顧問 鈴木 清士



「自分の過去は変えられない」と言いますが、過去に起こったいろいろな出来事に対する意味づけは、変えることができます。その時は単に苦しみにしかなかったことが、今振り返ってみると、それは自分の人生にとって意味のあるものだった、それは無駄ではなかった、と思える時が来るんだな、と感じました。北陽の仲間と共に、互いに自分の人生を語り直している、そんな豊かな語らいの雰囲気を感じました。そんな中で、私は同窓生ではありませんが、「チーム関大北陽」の一員であることに限りない喜びと感謝の気持ちを持つことができました。

最後になりましたが、駅伝、バスケット、そしてラグビーの全国大会での活躍と、「チーム関大北陽」の一員である皆様のご健勝を祈念します。

2023 TOPICS

阪神タイガース38年ぶりの日本一

阪神タイガースが勝利し38年ぶりの日本一を達成いたしました。岡田彰布監督(昭和51年卒)日本一おめでとうございます。

岡田彰布監督は、北陽高校卒業後も大学野球そしてプロ野球界で活躍し母校の発展にご尽力いただきました。また、2013年度より2022年度まで10年間、関西大学北陽高校同窓会会長として同窓会運営を指揮いたしました。

今シーズンは、【A.R.E.】をチームスローガンに掲げ、その活躍は、皆様ご承知のとおりかと存じます。ファンはもちろん北陽OBの皆様にも多くの夢と感動をいただきました。

岡田彰布監督 日本一おめでとうございます。



関西大学北陽高校同窓会名誉会長
阪神タイガース監督

岡田 彰布
(昭和51年卒業)



2023年度 第46期定期代議員委員会総会開催

日時:2023年4月15日(土)14時00分~16時00分
 場所:関西大学北陽高等学校大会議室

代議員総数88名の内、委任者49名、出席者20名での議事進行となる。(他に田中学校長、今東先生が出席)

中本副会長の開会のことばより始まり、澤田理事による物故者に黙祷及び校歌斉唱、池田会長代行からの会長挨拶では、コロナ禍での同窓会活動がままならない状況がしばらく続いていましたが、規制緩和の傾向がみられ、感染対策は行いながらですが2023年度代議員会より、同窓会活動の再開をとのお話がありました。

田中学校長からは教育方針、進学実績、運動部をはじめとしたクラブ活動の学校近況報告等の挨拶があった。



そして審議の議長に中尾理事を選出。第1号議案から第6号議案まで報告を審議。全ての議案は全員の賛同を以って承認され、中本副会長の閉会のことばにて終了しました。

引き続き会議室で希望者にて懇親会を行い乾杯後は、出席者全員によるスピーチを行い本会の緊張感とは裏腹に、各位思い思い近況報告や高校時代の懐かしい話や母校に対する熱い思いなどが語られました。

最後に長きにわたり同窓会役員として寄与頂いた池田会長代行、中本副会長が退任となり感謝の言葉が送られ帰路につきました。

関西大学北陽高等学校同窓会
 理事 庄司 久哉 (昭和59年卒)

2022年度 決算報告

自 2022年4月1日
 至 2023年3月31日

収入の部

科目	予算	実績	摘要
前期繰越金	6,592,354	6,592,354	
会費	3,720,000	3,720,000	372名
会員・会報協力金	350,000	424,000	協力募金324,000 パナー広告100,000
代議員会費	10,000	0	
雑収入(受取利息)	30	39	預金利息
総合計	10,672,384	10,736,393	

支出の部

科目	予算	実績	摘要
会議費	10,000	6,263	役員会・委員会ポトル茶ほか
代議員会費	25,000	2,280	案内等の発送費は通信費に計上
人件費	240,000	240,000	事務局
交通費	200,000	79,820	役員・委員会・事務局
消耗品費	20,000	258,607	コピー機及び保守料、PC更新
通信費	500,000	416,712	会報発送費、電話料金、切手、葉書
慶弔費	800,000	755,810	卒業祝贈呈品、課外活動副賞
支部費	50,000	110	関東支部活動費
雑費	20,000	16,152	振込手数料他
予備費	1,000,000	1,000,000	特別教育活動費
小計	2,865,000	2,775,754	
会報発行費	1,000,000	1,104,582	会報5,000部、HPリニューアル
組織・事業運営費	100,000	0	
小計	1,100,000	1,104,582	
合計	3,965,000	3,880,336	
次期繰越金	6,707,384	6,856,057	
総合計	10,672,384	10,736,393	

2023年度 予算(案)

自 2023年4月1日
 至 2024年3月31日

収入の部

科目	予算	摘要
前期繰越金	6,856,057	
会費	3,810,000	381名X10,000 (卒業予定者)
会員・会報協力金	350,000	
代議員会費	5,000	20名X250(懇親会参加者)
雑収入(受取利息)	30	預金利息
総合計	11,021,087	

支出の部

科目	予算	摘要
会議費	10,000	会議用茶等
代議員会費	20,000	
人件費	240,000	事務局手当
交通費	200,000	各委員会等交通費
消耗品費	50,000	コピー機及び保守料、封筒、事務消耗品等
通信費	450,000	会報発送費、電話料、切手、葉書等
慶弔費	800,000	卒業祝、課外活動(優秀賞・団体奨励賞)副賞
支部費	50,000	関東支部活動費
雑費	20,000	振込料他
予備費	1,000,000	特別教育活動費
小計	2,840,000	
会報発行費	1,100,000	会報発行、HPリニューアル費
組織・事業運営費	100,000	
小計	1,200,000	
合計	4,040,000	
次期繰越金	6,981,087	
総合計	11,021,087	

役員・顧問

任期 2023年4月1日~2025年3月31日まで ☆印 新任

役職	氏名	卒業年	担当
名誉会長	岡田 彰布	昭和51年卒	
会長	原 強	昭和51年卒	関東支部長兼務 ☆
副会長	梶川 聖二	昭和57年卒	広報委員長 ホームページ担当
副会長	田村 大作	昭和59年卒	組織事業委員長 ☆
会計	庄司 久哉	昭和59年卒	組織事業委員 ☆
理事	中尾 明	昭和50年卒	広報委員
理事	梶井 武博	平成7年卒	広報委員 ☆
理事	西澤 宏之	平成4年卒	組織事業委員
監事	山内 直行	昭和42年卒	広報委員
監事	大崎 晴久	昭和51年卒	広報委員 ☆
理事	澤田 渉	昭和52年卒	総務委員会 同窓会事務局
	今東 翼	平成25年卒	広報委員 本校教員学校窓口

名誉顧問	氏名		
顧問	田中 敦夫	本校学校長	
顧問	鈴木 清士	本校前学校長	
顧問	金澤 勇	本校元教頭	

01 | 2023年度 関西大学北陽高校同窓会交流会が 開催されました！

2023年11月25日(土)大阪北区お初天神「八幸」にて関西大学北陽高校同窓会交流会が開催されました。

新型コロナウイルスで4年ぶりの開催です。世代を超え多くの北陽同窓の皆様が集いました。

2023年は、岡田彰布監督が38年ぶりの日本一そして母校では、陸上部、バスケットボール部、ラグビー部の全国大会が決定、嬉しいニュースが続きます。鈴木前校長より来月12月に迫った全国大会での母校を応援を呼びかけるスピーチがあり、母校の応援に結束いたします。



原 強 同窓会会長の挨拶で開宴

4年ぶりの開催となり、今年選暦を迎える57年卒そして新型コロナの影響で選暦をお祝いできなかった昭和56年卒、昭和55年卒、昭和54年卒の参加者に原会長より選暦記念品が贈呈されました。そしてこの場で感動の再会が...



しばし、会食とご歓談の間に 参加者みなさんテーブルスピーチ 皆さんの近況や母校でのエピソード、恩師の思い出、そして母校への熱い想いが...ボクシング部、硬式野球部、サッカー部、ハンドボール部、水泳部、登山部、写真部、鉄道研究部...マイクは回ります。



ボクシング部OBの皆さんは熱いスピーチ

陸上部OBの皆様



お楽しみの抽選会には 岡田彰布監督のビールかけの喜びを分かち合おうと38年ぶりの日本一グッズがずらり はずれの方は残念。

終始 笑顔が絶えない交流会、楽しい時間はあっという間に、参加者全員で校歌を合唱「漲る♪ 水の大淀川の光もきいよく曳くところ♪」



参加者全員の再会と、来年は、本日参加できなかった仲間をこの交流会にお連れすることを約束し宴は幕を閉じた。

最後に、今回ご参加いただきました皆様そして今回ご尽力いただいた関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

同窓会交流会に参加して



私は、昭和53年入学 北陽でサッカーがしたい一心での入学です。円形校舎の北陽に入学し翌年からピカピカの新社舎で2年間を過ごしました。

在校中サッカー部は1年時には、高校総体優勝、2年、3年時には全国大会出場いたしました。特に3年生の選手権一回戦にキックオフからの50メートルシュートを決められ敗退したことを、そして野々村監督の言葉を鮮明に覚えています。先輩、同級生、後輩達と今も交流がありその皆さんが私の財産です。

今回参加した同窓会交流会では、1年K組林学級でクラスメイトだった硬式野球部主将の伊東君、ハンドボール部主将の新井君に43年ぶり再会できました。お互いに選暦を過ぎましたが当時の面影を残した笑顔と変わらぬ口調そして蘇る記憶の数々...。旧友と楽しいひと時を過ごすことができました。感激です。

また、多くの先輩、後輩の皆様のお話も聞くことができました 「北陽の歴史」を改めて感じる一日となりました。

また、同窓会より一年遅れの選暦祝いもしていただきお礼申し上げます。

昭和56卒 サッカー部 亀井 康之

02 | 母校応援記 バレー部OB 総体予選に駆けつけました！

試合会場が母校体育館とのことで昭和59年卒業者を中心に連絡を取り合いインターハイ予選を観戦しました。

私たちが現役の際は公式戦を母校体育館で戦った記憶はなく、卒業後40年ぶりに訪れたOBが多く

まず近代的な体育館に驚き、バレーコート3面がとれ、サーブエリアも長く広さに驚き、客席では後輩部員やマネージャー、父兄が横断幕付近で太鼓、メガホン等を使い応援する輪の中に加わり声援を送りました。

後輩たちは危なげなく三試合を勝利し、次週以降の戦いにコマを進めてくれました。

終了後アリーナで藤原監督にOB有志からの差入れを贈呈すると共に、外部コートや部長との懇談を行い有意義な時間を過ごす事が出来ました。

引続き移動後は懇親会を行い、観戦した感想や、40年前の思い出話や近況報告など時間を忘れる程に語りあう事が出来ました。

参加者全員の思いは1つ、大阪4強⇒全国出場を祈念し、帰路につきました。

昭和59卒 後藤 正二



卒業生のご活躍を募集しております!!

関西大学北陽高校同窓会では各分野で活躍している卒業生からの投稿を募集しております。何かの賞を受賞した、書籍を出版した等、様々な情報をお待ちしています。仕事関係の教育・研究・企業での活躍などに限らず、趣味、ボランティアなど幅広く紹介いたします。新聞や雑誌で紹介された記事なども募集しております。自薦、他薦で結構ですので、積極的な応募を期待しております。なお、原稿の長さ、写真の枚数に特に制限はありません。何か卒業生に関する情報がございましたら、ぜひ同窓会事務局までお知らせください。

詳しくは、同窓会HP

関西大学北陽高校同窓会

検索



イベント行事はもちろん、他校、地域との交流など幅広く活動していきます

このたび生徒会長に就任しました。岩崎 凪です。

前年度は書記を務めさせていただき、学校を動かして行く事の楽しさと、やりがいを感じました。まだ実現できていない事などがあるため、もう一年、生徒会での活動を頑張りたいと思ひ立候補いたしました。前年度より重い役職である会長に就き、これまでの経験を活かしつつ、さらに力を入れて取り組んでいきたいと思ひます。

今年度の生徒会は、イベント行事でのサポート運営はもちろん、他校、地域との交流など幅広く活動していこうと考えています。また、生徒会役員が掲げたマニフェストを一つでも多く達成できるよう頑張りたいです。

生徒だけでなく、保護者の皆さんも最高の学校だと言ってもらえるような学校づくりを目指します。これから一年よろしくお祈りします。



関西大学北陽高等学校
生徒会長 岩崎 凪

2023年度 同窓会課外活動表彰

個人の部						
学年	クラス	氏名	クラブ名	大会名	種目	結果
3	J	新山 創大	陸上競技部	第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会	走高跳	第4位
				第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会	走高跳	第7位
2	B	高田 知佳		第17回U18陸上競技大会	走高跳	第7位
				第39回U20日本陸上競技選手権大会	走高跳	第4位
				国民体育大会	走高跳	第12位
3	J	七枝 直		第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会	5000m	第18位
				第39回U20日本陸上競技選手権大会	3000m	第4位
				国民体育大会	5000m	出場
3	H	糟谷 源太		第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会	3000m障害	出場
3	E	前田 理湖		第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会	400mH	出場
				第39回U20日本陸上競技選手権大会	400mH	出場
3	I	徳廣 匡祇		第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会	4x100mR	出場
3	I	島瀬 裕次		第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会	4x100mR	出場
1	C	岡野 綾人		第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会	4x100mR	出場
1	J	玉井直太郎	第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会	4x100mR	出場	
2	E	曾山 夏緒	第17回U18陸上競技大会	110mH	出場	
1	J	中村 佳吾	第17回U18陸上競技大会	走高跳	第6位	
2	F	日夏 愛恵	第17回U18陸上競技大会	三段跳	出場	
3	I	堀田 陽樹	第39回U20日本陸上競技選手権大会	400m	出場	
3	I	松本 奏来	水泳部	第99回日本選手権水泳競技大会	50m平泳ぎ	出場
3	H	神野 陽香		第99回日本選手権水泳競技大会	50mバタフライ	出場
2	K	山本 空		第46回(2023年度)全国JOCジュニアオリンピック夏季大会	100m背泳ぎ	第3位
				第91回日本高等学校選手権水泳競技大会	100m背泳ぎ	第8位
				第99回日本選手権・第65回日本選手権短水路・2023ジャパンオープン	50m背泳ぎ	出場
2	K	川中鼓太郎		第46回(2023年度)全国JOCジュニアオリンピック夏季大会	100mバタフライ	第4位
1	I	愛敬 みう		第99回日本選手権水泳競技大会	200m平泳ぎ	出場
1	I	村上 愛実		第46回(2023年度)全国JOCジュニアオリンピック夏季大会	100m自由形	第8位
2	F	湧本 大斗	柔道部	第46回全国高等学校柔道選手権大会	81kg級	

団体の部			
クラブ名	大会名	種目	結果
男子バスケットボール部	ウィンターカップ2023	バスケットボール	出場
陸上競技部	男子第74回全国高等学校駅伝競走大会	駅伝	20位
ラグビー部	第24回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会	ラグビー	1勝1敗
	第103回全国高等学校ラグビーフットボール大会	ラグビー	出場
創作ダンス部	全国高等学校ダンスドリル選手権大会	JAZZ部門	出場
	第23回全日本チアダンス選手権大会	JAZZ部門	出場
水泳部	第91回日本高等学校選手権水泳競技大会	男子400mリレー	出場
	第91回日本高等学校選手権水泳競技大会	男子400mメドレーリレー	出場
	第91回日本高等学校選手権水泳競技大会	女子400mリレー	出場
	第91回日本高等学校選手権水泳競技大会	女子400mメドレーリレー	第8位



個人の部 受賞者には、同窓会より表彰、副賞といたしまして図書券(5,000円)を、団体の部 受賞団体には、活動費各50,000円を寄与いたしました。

体育系 クラブ 特集

スポーツコース対象クラブをはじめ、ひとりひとりが高い目標を持って部活動に取り組んでいます。体育館や運動場など、設備面でも選手の活躍を後押ししています。



ラグビー部

創部11年目 悲願の花園初出場!!

関大北陽ラグビー部は第103回全国高校ラグビーフットボール大会大阪第1地区予選決勝において41-7で大産大附属高校を降し、悲願の花園初出場を決めることができました。また、大阪では20年ぶりとなる第83回大会以来の花園初出場校誕生です。

大阪府予選決勝においては、応援に来てくださった方々の大きな声援が生徒たちの力となり、素晴らしい景色と一緒に観ることができました。本当に有り難うございました。

今年度チームのテーマは「結」 繋がりを大切に何事も皆でおこなう。どんな時でも絆を大切にしてきました。全員で守り全員で攻める、試合に出場している・していない関係なく全員で戦う。主将の永井玲雅を中心として三年生たちが積み上げてきた努力が実った瞬間は私たちにとって最高の幸せな時間でした。

全国大会では初出場ながらシード権をいただきました。これも初出場校がシードされるのは27大会ぶりです。対戦相手は天理高校と早稲田実業高校の勝者、どちらも全国屈指の伝統校です。大阪府の代表であるという使命、そして全国初出場という緊張感、生徒たちは色々な気持ちを感じながら、自分たちのスタイルである「強豪校を倒す」というチャレンジ精神で全国大会を楽しもうと準備して臨みました。

12月30日の花園初試合、相手は天理高校に決まりました。試合開始後、先制トライを取りましたが徐々に試合展開は相手校のペースとなります。お互い点数を重ね合いながらも最終精神的優位に立って試合を運ぶことができず、関大北陽の花園初試合は15-27で黒星となりました。

2回戦で敗戦となり花園でお正月を迎えることは叶いませんでしたが、生徒たちの最後まで挑戦する直向きな姿勢を誇りに思います。この一年間、自分たちで目標を定め最後までやり切ってくれたことに感謝です。そして何より観客席で関大北陽を応援して下さった多くの方々の姿に心が熱くなり感動しました。



新チームは元旦より始動しました。想いを受け継ぎ、新たな挑戦をします。応援して下さった皆さま、本当に有り難うございました。今後とも変わらぬご指導・ご声援宜しくお願いします。

三年生の皆さん、チームの為に体を張ってくれて有り難うございました。人との繋がりを大切にまた新たな挑戦です。



男子バスケットボール部

3年ぶり3回目のウィンターカップ出場!! ようやく叶った「王座奪還」

男子バスケットボール部は今年度、3年ぶり3回目のウィンターカップ出場を果たすことができました。予選から本選までたくさんの方に応援や温かい言葉をいただき、本当にありがとうございました。

この3年生の代からチームの体制が変わり、不安と期待が入り交った状態からスタートした1年でしたが、新人戦は5位、インターハイ予選では4位と目標としていた「大阪優勝」にはなかなか届きませんでした。夏にはこの一歩届かないあと少しを乗り越えるべく、練習の取り組み方や強度を高め、劣勢時にも落ち着いてプレーできる下地を作ること心掛けました。ウィンターカップ予選では、その成果もあってか、もともとあったチームの爆発力に安定感が加わり、準決勝ではインターハイ予選優勝チームである阪南大学高校に72-66で勝利することができました。そして迎えた決勝戦は、同様にインターハイ出場チームを破って勝ち上がってきた近畿大学付属高校との対戦でした。序盤から一進一退の攻防が続き、前半終了時点で37-37の同点でした。後半、先にペースを握られてこの試合最大の8点リードを許す展開となりました。その状況でも焦りがなく、落ち着いて自分たちのバスケットをできたのが、その後の展開につながったと思います。その後、流れを掴み、逆転することに成功しました。最後までつれる展開となりましたが、要所をしっかりと抑えることができ、79-74で3年ぶりの大阪優勝を決めることができました。

12月24日に行われたウィンターカップ1回戦は、石川県代表の北陸学院高校との対戦でした。インターハイベスト16のチームで、とても手強い相手でした。会場の雰囲気や全国という舞台に緊張もあってか、試合序盤は普段なら起こらないミスが続きました。それでも、1本シュートが決まると、徐々に落ち着きを取り戻し、前半の内に追いつき、一進一退の流れが続きました。後半に入

ると、相手選手のギアが上がり、激しいディフェンスにミスから簡単に得点されることが増えました。それでも何とか落ち着きを取り戻し戦いますが、なかなか点差を詰めるに至らず、後半開始に奪われたリードを埋められないまま、84-71で敗れました。

選手全員にとって、初の全国という舞台で、相手に臆することなく最後まで素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。今回の経験を糧に、来年度はこの舞台で勝てるチームを目指して頑張っていきたいと思います。次は「目指せメインコート(ベスト8以上)」を胸に日頃の練習に励み、戦っていきたいと思ひます。これからも応援よろしくお願ひいたします。



陸上競技部

男子74回全国高等学校 駅伝競走大会 2023.12.24

02:07:06 第20位

1区 3年J組 七枝 直
入学時から目標にしていた全国高校駅伝の舞台で、エース区間の1区を走って幸せでした。また、大阪府の予選会からさまざまな方が応援に来て下さり、声援が走っていてとても力になりました。ありがとうございました。

2区 3年H組 野間 黎矢
全国の高いレベルでのレースを経験することができました。かなりの緊張感の中で、応援していただいたお陰で走り切ることができ、3年生最後のレースで楽しんで走ることができました。このチームで走ることができて本当に良かったです。

3区 2年F組 井本 正屈
都大路を初めて走るということで緊張も多少はありましたが、全国の舞台を楽しもうという気持ちで臨みました。他校の選手の空気感に飲まれることなく、自分のことだけに集中したことで、いつも通りの走りを実現できました。来年も同じ舞台に戻ってきてより良い結果を求めるため、まずは大阪高校駅伝2連覇を達成します。

4区 3年H組 糟谷 源太
沿道の応援が多くこんな大きな大会に出ることができ、とても嬉しく思いました。ここまでくることができたのは、仲間がいたお陰なので、皆には感謝しています。当日、現地で応援してくださった方々、テレビの前で応援してくださった方々、とても力になりました。応援ありがとうございました。



5区 3年C組 大瀨 優輝
個人の成績は決して良いものではなく3年生最後のレースでチームの力になれなかった事が何より悔しいです。3kmを走っている中でたくさんの人たちに応援されて、その中には北陽の方もたくさんいました。それが何より力になりました。その期待に応えられなかったことがとても悔しいです。最後のレースは満足いく結果ではなかったですが、このチームで走れて、北陽で本当に良かったです。

6区 1年J組 田畑 里空
個人の記録は良くなかったですが、この経験を活かして来年も全国高校駅伝に出場できるよう自分のレベルを上げて、次回は今年目標であった総合順位1桁を取りたいと思います。本当に応援ありがとうございました。

7区 2年K組 迫 悠真
人生初めての全国大会だったのでとてもワクワクした気持ちで1次招集に向かいました。いざウォーミングアップを始めると一気に不安と緊張に包まれましたが、速報で同学年の3区を走った井本の素晴らしいタイムを見て負けられないという気持ちになり頑張ることができました。



水泳部 水泳部の活動

水泳部は、8月17日から20日に、北海道・野幌総合運動公園で行われました。第91回日本高等学校選手権水泳競技大会に男女29名の生徒が出場しました。主な成績は、山本空(2年K組)が男子100m背泳ぎにおいて、第8位に入賞しました。また、女子400mメドレーリレー(寺尾、松本、神野、村上)が創部初の女子リレー種目にて8位に入賞しました。

次に8月23日から26日まで東京アクアティクスセンターで行われました。第46回全国JOCジュニアオリンピック夏季水泳競技大会に男女23名が出場しました。主な成績は、山本空(2年K組)が男子100mで第3位、川中 鼓太郎(2年K組)が100mバタフライで第5位、村上 愛実(1年組)が100m自由形で第8位に入賞しました。

また、本年度は日本選手権やジャパンオープンなどの日本最高峰の大会にも出場することができました。このような結果が残せたのは、このような環境でも生徒達が支え合い、諦めず頑張ってきた成果であると思います。また、各ご家庭や様々な方々のサポートがあったからだと思います。たくさんのご支援・ご声援ありがとうございました。これからも更に頑張っていきますので、引き続きご声援よろしくお願ひします。



創作ダンス部

全国日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸) 全国高等学校ダンスドリル選手権大会2023 ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2023

本年度は、主要三大大会にて全国大会出場権を獲得することができました。全国大会では、世界で活躍するチーム、日本一を目指すチームの演技、立ち振る舞いを目の当たりにし、チームの団結力がより強まりました。

このような貴重な経験ができましたのは、常日頃から努力を重ねた部員と、私たちの励みとなった皆様からの温かい応援があったからです。創作ダンス部を応援してくださり心より感謝申し上げます。今後も、関西大学北陽高等学校の名を全国に知っていただくために、部員、顧問一丸となって邁進してまいります。 創作ダンス部顧問 花井 英子・西田 香矢子

進路状況 2023年度入試合格実績 関西大学 266名

学部名	合格者数
法学部	30
文学部	28
経済学部	35
商学部	32
社会学部	30
政策創造学部	21
外国語学部	3
人間健康学部	16
総合情報学部	26
社会安全学部	17
システム理工学部	13
環境都市工学部	6
化学生命工学部	9
合計	266

大学名	合格者数
東京工業大学	1
神戸大学	1
京都工芸繊維大学	1
大阪公立大学	1*
神戸市看護大学	1
九州歯科大学	1*
大阪教育大学金沢大学	1
兵庫県立大学	2
奈良県立大学	1
合計	10

大学名	合格者数	大学名	合格者数
関西学院大学	1	中央大学	1
同志社大学	3	法政大学	1
立命館大学	4*	同志社女子大学	1
京都産業大学	1	大阪医科大学	2
近畿大学	8	神戸薬科大学	1
龍谷大学	2	関西医療大学	2
摂南大学	14	大阪経済大学	6
神戸学院大学	11	大阪工業大学	3
追手門学院大学	26*	関西外国語大学	1
桃山学院大学	8	大和大学	3

文化系 クラブ 特集

芸術、科学、文化と幅広い分野に渡って活動しています。日々のクラブ活動の成果を、文化祭など学内の行事の他、広く外部の大会やコンテストで発揮しています。



ジャズバンド部 ジャズバンド部の活動

新型コロナウイルスの影響がありながらも、昨年度と比べ緩和の動きがあったため、活動範囲を広げることができました。

ジャズバンド部で過ごした約2年間はとても充実した時間でした。合宿や演奏会など、部活動に参加したからこそ貴重な経験をする事ができました。この経験は一生の宝物です。支えてくださった全ての方に感謝しています。本当にありがとうございました。



将棋部 将棋部の活動

今年度の部員は、中学生1年7人、2年5人、3年3人 合計15人 高校生1年0人、2年7人、3年0人 合計7人 全体22人で週4回活動しています。今年度は、高校2年小谷君が近畿高等学校総合文化祭三重大会に出場しました。みんなで楽しく将棋を指しています。



美術部 変わる物、変わらぬ物



高一、二の頃はまだコロナが蔓延し日常が変化し、制限のかかった文化祭や祭典で窮屈に感じる事もありました。

それでも作品を完成させた時の達成感だけはコロナの有無によっての変化はありませんでした。

高三ではコロナの無い、いつもの日常に変化していき、最後にいつもの文化祭をおくれた事を幸運に思いました。 3年D組 津川 隼三

写真部 感謝の1年

年は新型コロナウイルスによる制限も緩和され、活動の幅が広がり、写真部の活動を通して、新たな発見がたくさんできました。部活動中に、部員達の実績を見られる機会も増え、部内の雰囲気もさらに良くなったと感じました。部長として至らない部分もたくさんありましたが、個性豊かな部員達に支えられ、1年間楽しく活動できました。

3年B組 山崎 桃花



料理部

料理部の活動

私は料理部に所属したことで家庭料理だけでなく、様々な種類や季節にあった料理に出会うことができました。最後の文化祭で、念願だったマドレーヌ販売をすることができたことは、素敵な思い出になりました。この素敵な部活に入部できてよかったと感じています。

3年C組 浮田 佳蓮

放送部 放送部の活動

コロナ禍での放送部の活動は難しく、私たちは3年間通して数回しか活動出来ませんでした。

ですが、その中でも体育祭などの司会進行はとても楽しく、私たちにとてもいい経験になりました。放送部でしか体験できないことをいくつも体験でき、初めは人前で話すことが苦手だった私も活動を通して人前でも緊張せず話せるようになりました。

ほんの数回しか活動出来ませんでしたが、私達にとって放送部はとてもいい部活でした。

山本 小春



歴史研究部

充実した部活動

今年度の歴史研究部は、5月に兵庫県で現地調査を、8月には愛知県・岐阜県へ合宿に行き、学びを深めることが出来ました。また、9月に行われた文化祭でパネルにまとめ展示しました。



茶道部 茶道部の活動

ようやくコロナ以前の日常が返ってきました。茶道部の活動においても、コロナ禍では難しかったことでも例年のように行うことが出来ました。文化祭での活動の一つです。お客様に対面でお点前を披露し、お茶をお出ししました。またお客様に茶道を体験してもらうという例年にはない取り組みも行いました。一、二年の部員も積極的に意見を言い参加し、茶道部が一丸となった結果、多くのお客様に喜んでいただくことが出来ました。私たち三年部員は卒業しますが、このような経験を活かし、後輩たちが行事だけでなく部全体をより良いものにしてもらえるだろうと期待しています。

3年A組 澤田 陽莉



ESS 英語をより楽しく、より深く

私たちESS部は中高生と一緒に、自由な雰囲気の中で「楽しく英語を学ぶ」というコンセプトのもと活動しています。普段はカードゲームを用いてコミュニケーション活動を行い、時には英語で映画を楽しんだりもしています。新型コロナウイルスが収束したため今年度の文化祭では模擬店等が出店され、私たちESS部もHalloweenをテーマとしたブースを出店し、在校生や来校者に英語のゲームやクイズを楽しんでいただくことができました。今後も顧問の森元先生、ジェサ先生、エミリー先生の御指導のもと一丸となって活動に取り組んでいきたいと思ひます。

3年A組 西岡 志恩



コンピュータ研究部 e-sportsと試行錯誤

皆さんは「e-Sports」という言葉は知っているだろうか。最近では、よく聞く言葉となり、どういったスポーツなのかも知っている方が多いことだろう。近頃のニュースでいうと、パリオリンピックのパラリンピックで「e-Sports」の採用が検討されたりして世界的にも注目されたスポーツになってきている。そんな「e-Sports」はこの学校、関大北陽では、コンピュータ研究部が2年前から取り組みはじめ、部員全員が日々練習に励んでいます。

ですが、「e-Sports」とは残酷なスポーツで毎日毎日同じようなことを繰り返しやっと手に入れた技術もゲームの仕様が変わると一夜にして手に入れた技術が無くなる世界であるため、部員達も2学期に入ってから少々息切れをしているように思い、日々楽しんで貰えるように試行錯誤しながら部活に取り組んでおり、最近では部活内での学年混同対戦が部員たちにハマり少しずつ情熱を取り戻しはじめています。

今のところあまり良い結果を残せていませんが、毎日仲間たちと楽しく練習できていることは私たちの青春時代の思い出のひとつになることでしょう。今まで本当にありがとうございました。そして、これからもどうぞよろしくお願い致します。

2年F組 久世 詩月



釣り部 釣りの活動

今年度の部員は、1年17人、2年18人、3年1人合計36人の大所帯で活動しています。昨年同様北陽中学校出身の1年生が、友人を誘ってたくさん入部しました。今年も東京湾で開催されたパリバスカップへ参加をしました。関東を中心に100名以上の中学高校生が参加した大会です。また、釣りビジョンの「放課後をさぼるな」に出演しました。YOU TUBEで見ることができます。そして、部長には初めて女子部員がなりました!!

フォークソング部 フォークソング部の活動

フォークソング部は1年32名・2年9名・3年13名、計54名で活動してきました。各バンドで演奏する曲を決定し、自主的に週3回練習に励んできました。今年度はコロナ禍も終わりに近づき、多くのライブ活動をすることができました。



吹奏楽部 吹奏楽部の活動

初めに中学で創部された吹奏楽部も2020年度に高校でも創部され、今年で通算7年目のクラブとなりました。単に演奏するだけでなく、観てくださる方に楽しんでいただけるよう、工夫を凝らした演出が、私たちの持ち味です。

毎年出場している大阪府吹奏楽コンクールでは、3年連続金賞を受賞することができました。また、今年度は「中之島まるごとフェスティバル」に出演し、中之島にあるフェスティバルホール大階段で単独コンサートを開催させていただくことができました。

これからも応援のほどよろしくお願ひ申し上げます。



関東支部だより



定例支部総会・懇親懇談会を開催

令和5年7月8日(土曜日)、東京駅近く老舗そば処 やぶ久 に おきまして

定例支部総会を開催させていただきました。

総会后、当場所にて引き続き懇親懇談会を開催いたしました。

コロナ過後4年ぶりの開催となりましたが、本部より原会長兼支部長、梶川副会長、田村副会長を含め本部より参加いただき12名の出席のもと、第46期定期代議員におきまして承認されました令和4年度事業報告と令和5年度事業計画案について、國府島関東

支部顧問より報告が行われ関東支部におきましても共有いたしました。

引き継ぎ開催されました懇親懇談会では原会長兼支部長、梶川副会長、田村副会長も囲んで久しぶりに懇談を深め本校の様子、各支部員の近況報告で盛り上がり最後に集合記念写真を撮影して閉会となりました。

関東支部では、今後も毎年同時期に支部総会・懇親懇談会を開催する予定です。

関東近辺に在住、在勤している同窓生の皆さまも、ご多忙な中とは存じますが万事繰り合せの上ご参加いただき、母校・同窓との懇親を深めていただければ幸いです。染症の流行のなかにありまして

も、関東支部の同窓生の皆さんはじめ、すべての関西大学北陽高校の同窓生の皆さんがお元気で活躍され続けられますことを心より祈念申し上げます。



関西大学北陽高等学校同窓会 関東支部 幹事 豊田 直也 (昭和57年卒)

今回ご案内により、ご逝去され、ご家族からご連絡いただいた卒業生の方々(敬称略)

昭和33年卒 清水 弘司	昭和35年卒 馬川 五郎	昭和35年卒 吉田 正彦	昭和41年卒 井上 靖彦	昭和44年卒 小寺 努	昭和49年卒 板谷 尚志
昭和50年卒 樋口 忠雄	昭和55年卒 井関 智	昭和56年卒 仮 千次	昭和57年卒 星野 健	昭和63年卒 密原 宏信	



関西大学北陽高校同窓会は SNSでも情報を配信中!!!

同窓会のイベントや、報告の配信。 母校のNEWS配信などをおこなっております!

いいね!押してね!



同窓会年度協力募金にご協力ありがとうございました。

卒業年度順・敬称略 2023年12月23日現在

卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名
元教員	金澤 勇	昭和42年卒	寺田 賢作	昭和45年卒	野山 清彦	昭和55年卒	小西 浩文
元教員	鈴木 清士	昭和42年卒	米川 修二	昭和46年卒	笹邊 公彦	昭和55年卒	中島 豊博
昭和33年卒	村上 紀央	昭和42年卒	山内 直行	昭和46年卒	口村 茂	昭和56年卒	森本 哲郎
昭和33年卒	石川 隆一	昭和42年卒	松本 純一	昭和46年卒	辻田 泰典	昭和57年卒	高木 宣宏
昭和35年卒	岡田 勝男	昭和42年卒	馬場 利男	昭和46年卒	小森 和信	昭和57年卒	梶川 聖二
昭和37年卒	前田 昌昭	昭和42年卒	山崎 孝夫	昭和48年卒	森本健二郎	昭和59年卒	田村 大作
昭和37年卒	須上 勝久	昭和42年卒	内海 昭	昭和48年卒	山本 武司	昭和59年卒	川崎 直也
昭和37年卒	村田 正明	昭和42年卒	竹谷 芳夫	昭和49年卒	板谷 尚志	昭和62年卒	松井 勝博
昭和38年卒	岩本 博義	昭和43年卒	飯川 隆司	昭和49年卒	池田 勝一	昭和63年卒	密原 宏信
昭和38年卒	大野 健三	昭和43年卒	吉田 稔弘	昭和50年卒	中尾 明	平成2年卒	入江 励
昭和39年卒	往田 雄三	昭和43年卒	中野 道男	昭和51年卒	原 強	平成3年卒	森岡 和則
昭和40年卒	城島 未明	昭和44年卒	鮫島 輝明	昭和51年卒	岡田 彰布	不明	木下 知行
昭和41年卒	増田 正彦	昭和45年卒	國府島勇三	昭和51年卒	星野 勝	不明	長田 成正
昭和41年卒	濱田 康雄	昭和45年卒	北川 徹	昭和52年卒	中野 竜男	不明	山下 浩志
昭和41年卒	阪田 裕弘	昭和45年卒	土肥 茂	昭和53年卒	中本 導男		

同窓会協力募金のお願い

関西大学北陽高校同窓会では、同窓会活動の維持のため、会員による年度協力募金制度を導入しております。

現在の同窓会の主たる活動資金は、年度協力募金と同窓会終身会費(卒業時)となっておりますが、少子化の影響もあり、今後、減少傾向が予測されます。このようなことから、同窓会会員相互の親睦、母校

支援を維持し、今後も更に充実、発展させていくために、卒業生による資金協力をお願いすることとしたものです。皆様のご理解とご賛同のもと年度協力募金制度を定着させ、同窓会活動を発展させていきたいと考えておりますので、何卒、ご支援の程よろしくお願いたします。 つきましては、できるだけ多くの同窓生にご賛同をいただきますようお願いいたします。

郵便振込 ゆうちょ銀行をご利用の場合

- 口座番号 00990-2-94658
- 加入者名 関西大学北陽高等学校同窓会 年度協力募金

ゆうちょ銀行以外の金融機関をご利用の方

- 銀行名 ゆうちょ銀行 ■金融機関コード 9900
- 店番 099 ■店名 〇九九店(ゼロキューキュー店)
- 口座番号 0094658
- 口座名 関西大学北陽高等学校同窓会 年度協力募金



関西大学北陽高校同窓会ホームページ

<https://www.hokuyo-ob.jp>

ホームページバナー広告の募集について

関西大学北陽高等学校同窓会では、同窓会運営財源確保と同窓生相互のコミュニティ等を図ることを目的として、卒業生が在籍する企業・団体を対象に、バナー広告の掲載を承っております。掲載料は、年間10,000円と非常にお安く設定いたしましたので、ぜひ、旧友との仕事情報の交換等にご利用ください。

1.バナー広告掲載料 10,000円 1年間掲載 5,000円 半年間掲載

2.掲載場所

トップページ以降の左メニュー下部にバナー広告が掲載されます。(ランダム10社分、その他は広告掲載企業一覧ページが設けられています。)バナー広告(ホームページ内に表示される広告画像もしくはテキスト)から広告主の情報を掲載したOBマイページにリンクします。詳細は「関西大学北陽高校同窓会」で検索 <https://www.hokuyo-ob.jp>

関西大学北陽高校同窓会ホームページバナー広告協賛企業

■ 株式会社関西ホームライフ	昭和46年卒	佐藤 栄司 様	■ アイワホーム株式会社	昭和42年卒	辻上 利市 様
■ 株式会社トータル企画	昭和57年卒	高木 宜宏 様	■ 株式会社 寺田美研	昭和42年卒	寺田 賢作 様
■ 鳥居整骨院	昭和51年卒	鳥居 敦 様	■ 森岡ボクシングジム	平成3年卒	中川 智 様
■ 有限会社日新設備	昭和56年卒	仮 千次 様	■ 有限会社アメリカ堂	昭和43年卒	飯川 隆二 様
■ 株式会社入谷商会	昭和35年卒	岡田 勝男 様	■ 有限会社さわや	昭和41年卒	濱田 康雄 様
■ 入江電気興業株式会社	平成2年卒	入江 励 様	■ ピーパイエス株式会社	昭和57年卒	サッカー部 梶川 聖二 様
■ 株式会社A・S	平成15年卒	森 浩彬 様	■ 北陽岡田会	昭和51年卒	鳥居 敦 様
■ 有限会社 薩 摩	平成元年卒	サッカー部 太田黒 博 様			